研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 5 年 6 月 8 日現在

機関番号: 34519

研究種目: 基盤研究(C)(一般)

研究期間: 2016~2022

課題番号: 16K11078

研究課題名(和文)妊娠の成立と維持に関する新しい免疫担当細胞の同定と機能解析

研究課題名(英文)Identification and functional analysis of novel immune cells for the establishment and maintenance of pregnancy

研究代表者

福井 淳史 (Fukui, Atsushi)

兵庫医科大学・医学部・准教授

研究者番号:00321969

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3.600.000円

研究成果の概要(和文):非妊時子宮内膜および流産脱落膜を用いてそこに存在するNK細胞の妊娠の成立・維持に関する検討を行い、NK細胞表面のNKp46の発現が不育症や不妊症で変化することを明らかにした。NKp46を発現するNK細胞は活性性受容体と抑制性受容体を共発現するものがあり、さらにNKp46の発現強度(NKp46dim細胞とNKp46bright細胞)の発現により、その後の妊娠成立の有無が異なることを示した。また非妊時子宮内膜や流産脱落膜に発現するNKp46発現からその後の妊娠予後を推定できる可能性が明らかとなった。またNK細胞はパートナーの精液により刺激することによりサイトカイン産生を来すことが明らかになった。

研究成果の学術的意義や社会的意義体外受精・胚移植を中心とした不妊治療は、令和4年4月保険適用された。体外受精をもってしても妊娠が成立しない着床不全や流産を繰り返す不育症の方達の中には子宮内に免疫学的異常を有するものが存在することが推測される。本研究では、子宮内の免疫異常の一端を明らかにすることができ、さらにはその後の妊娠成立の有無や妊娠予後の予測出来る可能性も示した。また精液での子宮内膜刺激という新しい方法により、子宮内のより生理的な免疫状態を知ることが出来、生殖医療の発展に寄与できるものと考えている。

研究成果の概要(英文): We used non-pregnant uterine endometrium and aborted decidua to evaluate the NK cell function for the establishment and maintenance of pregnancy and found that the expression of NKp46 on the surface of NK cells is altered in infertility and recurrent pregnancy loss. We showed that NK cells expressing NKp46 co-express activating and inhibitory receptors, and further that the subsequent establishment of pregnancy depends on the intensity of NKp46 expression (NKp46dim cells and NKp46bright cells). The expression of NKp46 in the non-pregnant uterine endometrium and aborted decidua may be used to predict the outcome of subsequent pregnancies. NK cells were also shown to produce cytokines when stimulated by their partner's semen.

研究分野: 産科婦人科学

キーワード: NK細胞 NKp46 不妊症 着床不全 不育症 CD56 サイトカイン 精液

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1. 研究開始当初の背景

免疫担当細胞、特に NK 細胞は子宮内膜・脱落膜いずれにおいても妊娠の成立、維持において重要な役割を果たしているのは間違いないと思われるが、その詳細については明らかではない。NK 細胞活性性受容体の1つであり NK 細胞表面に発現する Natural Cytotoxicity Receptors (NCRs)の発現と NK 細胞の産生するサイトカインの妊娠の成立・維持、そして妊娠に関連する病態への関わりは示唆されているものの、その詳細は明らかにはされていない。我々は、これまで妊娠の成立・維持に対する NK 細胞の関連性を示してきた。NK 細胞は細胞傷害能の他にサイトカイン産生能を有する。NK 細胞から産生されるサイトカインは血管新生や血管のリモデリングにおいて非常に重要であると考えられており、これまで申請者らが示してきた NCR 発現および NK 細胞産生サイトカインとの関連の詳細、およびそれらの制御機構の詳細が明らかになれば、妊娠の成立・維持機構の解明のみならず、不妊症、不育症などの病態解明に繋がるものと思われる。

2. 研究の目的

子宮内膜、脱落膜に存在する NK 細胞は妊娠の成立、維持において重要な役割を果たしていると考えられるが、その詳細は明らかではない。NK 細胞は、細胞傷害とサイトカイン産生という二つの大きな働きを有する。NK 細胞に発現する NCR の一つてである NKp46 はこれら双方に関与すると考えられる。本研究では、特にこの点に着目し、NK 細胞における NKp46 発現あるいは NK 細胞産生サイトカインについて末梢血 NK 細胞、子宮内膜および脱落膜 NK 細胞の両側面からアプローチし、これらの機能分担と機能発現の解明を進める。

3. 研究の方法

① NK 細胞における NCR(NKp46)発現と活性性および抑制性受容体との共発現の意義解明

NK 細胞は、その細胞表面に種々の受容体を発現する。最近になって一つの細胞に発現している 受容体を同時に測定できるようになった。そこで NCR の一つである NKp46 の発現意義を明らか にするために、NK 細胞における NKp46 と活性性受容体である CD16、NKG2C、NKG2D や抑制 性受容体である CD158a、NKG2A と NKp46(NCR)との共発現とその生理学的意義、不妊症・不育 症への関与を解明する。

② NK 細胞における NCR(NKp46) 発現とサイトカイン産生の機能解析

NK 細胞のサイトカイン産生能と NKp46 およびその他の受容体発現との詳細な関連性を明らかにするために、それぞれの分画におけるサイトカイン産生能(IFN- γ 、TNF- α 、IL-4、IL-10、TGF- β 、GM-CSF)を明らかにし、NK 細胞産生サイトカインの生殖における生理的意義を解明するとともに、不妊症・不育症への関与を解明する。

- ③ 子宮 NK 細胞各種受容体発現と妊娠成立
 - NK 細胞に発現する受容体およびサイトカインを測定した例において、その後1年間の妊娠成立の有無を確認し、妊娠成立群、妊娠不成立群における活性性受容体・抑制性受容体発現とサイトカイン産生との関連性を明らかにし、不妊症への関与を解明する。
- ④ 脱落膜 NK 細胞における NCR(NKp46) 発現とその後の妊娠予後 染色体正常流産脱落膜と人工妊娠中絶脱落膜 NCR(NKp46) 発現を活性性・抑制性受容体発現 およびサイトカイン産生を検討する。また ROC 曲線を描き、染色体正常流産に関する NKp46 のカットオフ値を明らかにする。さらに子宮内膜と脱落膜のカットオフ値により高値群、低値群に分類し、活性性受容体発現、抑制性受容体発現の差異、サイトカイン産生の差異を明らかにする。
- (5) NK 細胞におけるカップル特異的なタイプ 1/タイプ 2 サイトカインバランス異常の解明 正常妊娠では NK 細胞や T 細胞がタイプ 2 シフト(NK2 シフト、Th2 シフト)を起こし、不育症患者では逆にタイプ 1 シフト(NK1 シフト、Th1 シフト)を起こすことが知られている。一般にこのシフトをみるためにはそれぞれの細胞を刺激し、細胞内サイトカインを測定する方法で行われる。しかしこの刺激法は非特異的な刺激法であるため、カップル特異的なシフトをみているとは言い難い。よって本検討では不育症患者、着床不全患者を対象とし、夫精液を用いて子宮内膜および末梢血の免疫担当細胞刺激を行い、真のタイプ 1 シフト、タイプ 2 シフト、すなわちカップル特異的な免疫異常の有無を明らかにする。

4. 研究成果

- ① NK 細胞における NCR(NKp46) 発現と活性性および抑制性受容体との共発現の意義解明
 - CD16⁺/CD56^{dim} NK 細胞は細胞傷害性の NK 細胞であり、その割合の高低により CD16⁺/CD56^{dim} 細胞高値群 (高リスク群)と CD16⁺/CD56^{dim} 細胞低値群 (低リスク群)との 2 群に分類した。高リスク群では、低リスク群に比して NKp46 と活性性の CD16、 NKG2C を共発現しない細胞の割合が有意に低値であった (いずれも p<0.05)。 すなわち NKp46⁺NK 細胞には、活性性受容体と抑制性受容体を共発現するものが存在することが明らかとなった。
- ② NK 細胞における NCR(NKp46)発現とサイトカイン産生の機能解析 NK 細胞によるサイトカイン産生を①同様に高リスク群、低リスク群にわけ検討した。NK 細胞による

TNF- α 産生は高リスク群で有意に高く、IL-10 産生は有意に低値であった。さらに NK 細胞が産生するサイトカインにより算出される NK1/NK2 比は TNF- α /IL-4 比、IFN- γ /IL-4 比、TNF- α /IL-10 比、IFN- γ /IL-10 比は、高リスク群で低リスク群に比して有意に高値であった(いずれも p<0.05)。以上①②より NKp46[†]NK 細胞には、活性性受容体と抑制性受容体を共発現するものが存在し、それらの発現形式により NK 細胞によるサイトカイン産生が異なることがはじめて示唆された。

③ 子宮 NK 細胞各種受容体発現と妊娠成立

研究の方法に示したとおり、子宮内膜 NK 細胞分布およびサイトカイン産生を測定した後にその後の妊娠成立の有無を1年間フォローアップした。妊娠不成立群で CD16⁻/CD56^{bright}NK 細胞が有意に低下した (p < 0.05)。妊娠不成立群で NKp46^{dim}NK 細胞は有意に増加 (p < 0.05)し、NKp46^{bright}NK 細胞は有意に低下 (p < 0.01)した。また NKp46^{dim}NK 細胞は、細胞傷害性 NK 細胞 (CD16⁺/CD56^{dim}NK 細胞)と、NKp46^{bright}NK 細胞は、サイトカイン産生 NK 細胞 (CD16⁻/CD56^{bright}NK 細胞)と有意な正の相関を認めた (それぞれ p < 0.001)。NKp46^{dim}NK 細胞は、CD16⁺/NKp46^{dim}NK 細胞と正の相関を認めた (p < 0.001)が、CD16⁻/NKp46^{dim}NK 細胞との相関は認めなかった。NKp46^{bright}NK 細胞は CD16⁻/NKp46^{bright}NK 細胞と正の相関を認めなかった。さらに CD16⁺/NKp46^{dim}NK 細胞は、IFN- γ と TNF- α 産生細胞と正の相関を認めた (p < 0.05)。 CD16⁻/NKp46^{bright}NK 細胞は、TGF- β 1 産生細胞と正の相関を認めた (p < 0.05)。

④ 脱落膜 NK 細胞における NCR(NKp46) 発現とその後の妊娠予後

脱落膜 NK (dNK) 細胞の NKp46 $^+$ 発現 (p < 0.01)、NKp46 bright 発現 (p < 0.05) は、染色体正常流産群で人工妊娠中絶群に比して有意に低値であった。また NKp46 $^+$ dNK 細胞、NKp46 bright dNK 細胞の不育症における最適なカットオフ値は 86.52%および 70.85%、感度は 83.3%および 67.7%、陽性的中率は 100%および 88.9%であった。

不育症患者脱落膜におけるサイトカイン産生: CD56 bright dNK 細胞における TNF- α 、IFN- γ 、IL-4、IL-10、TGF- β の産生量は染色体正常流産群で人工妊娠中絶群間で差を認めなかった。同様に CD56 bright dNK 細胞による NK1/NK2 サイトカイン産生比も各群間で差を認めなかった。 NKp46 bright dNK 細胞のカットオフ値と dNK 細胞産生サイトカイン: NKp46 bright dNK 細胞は、 NK1/NK2 比 (IFN- γ /IL-4 比、IFN- γ /IL-10 比)と弱い負の相関を認めた。先に示した NKp46 dNK 細胞および NKp46 might dNK 細胞のカットオフ値にもとづき NKp46 高値群と低値群の2群に分け、dNK 細胞産生サイトカイン産生の違いを検討すると NKp46 高値群と低値群の2群に分け、dNK 細胞産生サイトカイン産生の違いを検討すると NKp46 情値群では NKp46 高値群に比して IL-4 産生、IL-10 産生および TGF- β 産生が有意に低く(p<0.05)、IFN- γ /IL-4 比(p<0.05) および TNF- α /IL-10(p<0.05) 比は有意に高値であった。以上より、不育症患者の脱落膜では一般の流産患者に比べ、NKp46 の低下および炎症性サイトカインの産生割合のさらなる上昇がみられ、流産時の脱落膜組織の NKp46 受容体発現を調べることで不育症の予測と迅速な治療に役立つ可能性が示唆された

⑤ NK 細胞におけるカップル特異的なタイプ 1/タイプ 2 サイトカインバランス異常の解明

精液刺激による IFN γ および TNF α 産生 CD56^{bright} 細胞の割合は、未刺激に比して有意に高く (IFN γ :p<0.05; TNF α :p<0.01)、一般的にサイトカイン産生測定の歳に用いられる PMA・イオノマイシン刺激に比して有意に低かった(IFN γ :p<0.01; TNF α :p<0.01)。さらに IL-4 産生および IL-10 産生 CD56^{bright} 細胞の割合は、未刺激に対して有意に高く、さらに PMA・イオノマイシンに刺激に比しても高値であった。また同一子宮内膜を異なる精液にて刺激した場合、使用する精液によって IFN γ および TNF α 産生 NK 細胞の割合に差を認めた (IFN γ : 2~60%; TNF α : 2~50%)。 また興味深い事に免疫異常を有する (子宮内膜 NK 細胞分布異常が認められるもの) 不育症群では、精液刺激により NK1/NK2 比の増加を認めなかったが、免疫異常のない不育症群では精液刺激により NK1/NK2 に増加を認めた。以上より、免疫異常を有する不育症と性行為による精液刺激により子宮内膜の免疫異常が誘導される不育症とが存在することが示唆された。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計34件(うち査読付論文 28件/うち国際共著 1件/うちオープンアクセス 2件)	
1 . 著者名 Shibahara Hiroaki、Chen Yuekun、Honda Haruka、Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko	4.巻 21
2.論文標題 Sex difference in anti sperm antibodies	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Reproductive Medicine and Biology	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/rmb2.12477	
 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Yamamoto Mayu、Fukui Atsushi、Mai Chuxian、Saeki Shinichiro、Takayama Ryu、Wakimoto Yu、Yamaya Ayano、Kwak Kim Joanne、Shibahara Hiroaki	4 .巻 21
2.論文標題 Evaluation of NKp46 expression and cytokine production of decidual NK cells in women with recurrent pregnancy loss	5.発行年 2022年 6.最初と最後の頁
3.雑誌名 Reproductive Medicine and Biology	○.取彻⊂取役勿貝 -
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/rmb2.12478	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Yamada Mitsutoshi、Ishikawa Tomonori、Iwasa Takeshi、Oishi Hajime、Osuka Satoko、Oka Kenji、Ono Shuichi、Ono Masanori、Orisaka Makoto、Fukui Atsushi、Fukuda Yusuke、Fukuhara Shinichiro、 Maruyama Tetsuo、Yumura Yasushi、Yoshino Osamu、Hirota Yasushi、Tsujimura Akira、Kuji Naoaki、 Osuga Yutaka、et al.	4.巻 21
2.論文標題 Guidelines for Reproductive Medicine in Japan	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 Reproductive Medicine and Biology	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/rmb2.12483	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
1.著者名 Yamada Hideto、Deguchi Masashi、Saito Shigeru、Takeshita Toshiyuki、Mitsui Mari、Saito Tsuyoshi、Nagamatsu Takeshi、Takakuwa Koichi、Nakatsuka Mikiya、Yoneda Satoshi、Egashira Katsuko、Tachibana Masahito、Matsubara Keiichi、Honda Ritsuo、Fukui Atsushi、Tanaka Kanji、 Sengoku Kazuo、Endo Toshiaki、Yata Hiroaki	4.巻 50
2.論文標題 Intravenous immunoglobulin treatment in women with four or more recurrent pregnancy losses: A double-blind, randomised, placebo-controlled trial	5 . 発行年 2022年
3.雑誌名 eClinicalMedicine	6.最初と最後の頁 101527~101527
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.eclinm.2022.101527	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	. "
	4.巻
Shibahara Hiroaki、Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko	85
2.論文標題	5 . 発行年
	2021年
Anti sperm antibodies and reproductive failures	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
American Journal of Reproductive Immunology	_
American Courtain of Representative Immunorogy	
<u> 日本 </u>	**** o ** ##
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/aji.13337	有
,	
オープンアクセス	国際共著
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Saeki Shinichiro, Yamamoto Mayu, Takeyama Ryu, Kato Toru, Ukita	85
	00
Yuji, Wakimoto Yu, Yamaya Ayano, Shibahara Hiroaki	
2.論文標題	5.発行年
Pelvic endometriosis and natural killer cell immunity	2021年
The state of the s	
2 Mit 47	(目別に目後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
American Journal of Reproductive Immunology	-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/aji.13342	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
カープラグと人にはない、人はカープラグノと人が四条	_
	1
1.著者名	4.巻
Kwak Kim Joanne, Sung Nayoung, Saab Wael, Fukui Atsushi	85
, and a second of the second o	
2.論文標題	5.発行年
Introduction of the special issue, "Clinical reproductive immunology"	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の自
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
3.雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology	6.最初と最後の負
	6.最初と最後の貝 -
American Journal of Reproductive Immunology	-
American Journal of Reproductive Immunology	6.最初と最後の負 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	- 査読の有無
American Journal of Reproductive Immunology	-
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415	- 査読の有無 有
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415	- 査読の有無 有
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 査読の有無 有 国際共著
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mai Chuxian、Fukui Atsushi、Takeyama Ryu、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、Kato	- 査読の有無 有 国際共著
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mai Chuxian、Fukui Atsushi、Takeyama Ryu、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、Kato Toru、Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Shibahara Hiroaki	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mai Chuxian、Fukui Atsushi、Takeyama Ryu、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、Kato Toru、Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mai Chuxian、Fukui Atsushi、Takeyama Ryu、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、Kato Toru、Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Shibahara Hiroaki	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mai Chuxian、Fukui Atsushi、Takeyama Ryu、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、Kato Toru、Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 103367~103367
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 103367~103367
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 103367~103367
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 103367~103367
根載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Mai Chuxian、Fukui Atsushi、Takeyama Ryu、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、Kato Toru、Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 NK cells that differ in expression of NKp46 might play different roles in endometrium 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2021.103367	- Tais で 有
American Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.13415 オープンアクセス	- 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 147 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 103367~103367

Rakinoto Yu, Fukui Atsushi, Kojima Fruhito, Kakinoto Sch, Okamura Naoya, Karei Hidetake, Sugiyana Yukiko, Kato Toru, Hasegaga Aikiko, Shibahara Hiroski 2. 海文様題 Sperm immobilization test and quantitative sperm immobilization test using frozen thawed sperm preparation applied with computer aided sperm analysis 3. 解話名 Reproductive Redicine and Biology		. 111
Sujiyama Yukiko, Kato Tortu, Rasegama Akiko, Shibahara Hiroaki 2. 為文権語 Sporm immobilization test and quantitative sporm immobilization test using frozen thawed sporm preparation applied with computer aided sporm analysis 3. 結結名 3. 結結名 3. 結結名 10.1002/rmb2.12387 3. 元ブンアクセス 国際共著 10.1002/rmb2.12387 4. 元ブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 差名名 1. 表名名 1. 元本名	1. 著者名	4.巻
2. 前女禄題 Sparra immobilization test and quantitative sperm immobilization test using frozen thased sperm 2021年 Sparra immobilization test and quantitative sperm analysis 3. 科試名 Reproductive Medicine and Biology 4. 予報表 Reproductive Medicine and Biology 5. 参行年 10. 1002/rbb2.12387 7. プンアクセス 7. プンアクセス 7. 予ジックセスとしている(また、その予定である) 7. 著名名 Takeyama Ryu. Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yanamoto Mayu, Saeki Shininchiro, Yanaya Ayano, Shibahara Hironaki 7. 通常名 Shibahara Hironaki 7. 通常名 Canapression of Moode with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, Uterine endometrial MK cells in recurrent pregnancy loss 7. 通常名 January Porton Control (また、その予定である) 7. 通常名 Canapression of Moode with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, Uterine endometrial MK cells in recurrent pregnancy loss 7. 通常名 Canapression of Moode with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, Uterine endometrial MK cells in recurrent pregnancy loss 7. 通常名 Canapression of Moode with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, Uterine productive Immunology 8. 参加と最後の頁 8. 参加と最後の頁 8. 参加と最後の頁 8. 参加と最後の頁 8. 参加と最後の頁 8. 参加と最後の頁 8. 参加・日本の中央のののでは、中央のののでは、中央のののでは、中央のでは、中央のでは、中		20
Spers immobilization test and quantitative sperm immobilization test using frozen thawed sperm preparation applied with computer aided sperm analysis 3. 報話名 Reproductive Medicine and Biology 第21-326 第22-326 第21-326 821-32	Sugiyama Yukiko、Kato Toru、Hasegawa Akiko、Shibahara Hiroaki	
Sperin immobilization test and quantitative sperin immobilization test using frozen thased sperin preparation applied with computer aided sperin analysis 3. 熱語名 Reproductive Medicine and Biology Reproductive Medicine and S	2 . 論文標題	5 . 発行年
preparation applied with computer aided sperm analysis 8. emproductive Nedicine and Biology 10.1002/mbc.12387 オープンアクセス 1. 書名: Takespans Ryu. Fukui Atsushi, Nai Chuxian, Yanamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yanaya Ayano, Shinabara Hiroaki 2. 語文理器 Co-expression of Model with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine edocater ial NK cells in recurrent pregnancy loss 3. 独語名 Takespans Ryu. Fukui Atsushi, Nai Chuxian, Yanamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yanaya Ayano, Shinabara Hiroaki 3. 独語名 Co-expression of Model with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine edocater ial NK cells in recurrent pregnancy loss 3. 独語名 Co-expression of Model with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine productive Immunology 10.3324 - 103324 日曜秋春 - 103324 - 103324 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセス 1. 書名名 Fulli Yu, Nakimoto Yu, Cmote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, 5. 銀行年 2021年 2. 新文福建 5. 銀行年 2021年 5. 銀行年 2021年 5. 銀行年 2021年 6. 最初と最後の頁 1. 著名名 Clinical Case Reports 1. 子名名 Clinical Case Reports 2. 最初と最後の頁 1. 子名名 Clinical Case Reports 2. 最初と最近の頁 1.00206 - 103206 1. 最初の日本 Color	Sperm immobilization test and quantitative sperm immobilization test using frozen, thawed sperm	
3 : 熱話名 Reproductive Medicine and Biology		2021
器数論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 1. 著者名 Takeyama Ryu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yananoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yanaya Ayano, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 Co-expression of MKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endonetrial MK cells in recurrent pregnancy loss 3. 制証名 Journal of Reproductive Immunology B融論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2021.103324 1. 著者名 Fujii Yu, Makinoto Yu, Onote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2. 為文程題 Co-expression of MKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endonetrial MK cells in recurrent pregnancy loss 3. 制証名 Journal of Reproductive Immunology B融論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 1. 著者名 Fujii Yu, Makinoto Yu, Onote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2. 為文程語 The chronological change in transvaginal ultrasound inages of a henorrhagic ovarian cyst cobserved during infertility treatment: A case report and literature review Clinical Case Reports 1. 著者名 Clinical Case Reports 2. 論文程題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD68bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 微証名 Journal of Reproductive Immunology B融資公のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 1. 3206-103206 1. 3206-103206 1. 3206-103206 1. 3206-103206 1. 3206-103206 1. 3206-103206		6 早知と早後の百
超額論文の201(デジタルオブジェクト護別子) 1. 著書名 Takeyana Pyu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yamanoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yamaya Ayano, Shibahara Hiroski 2. 論文理館 Co-expression of Myo4e with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endocertrial Mx cells in recurrent pregnancy loss 3. 縁謎名 Journal of Reproductive Immunology 10.1016/j.jrl. 2021.103324 5. 元析行年 2021年 日本子ブンアクセス フープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 「知り、1016/j.jrl. 2021.103324 5. 元素行年 フープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著名名 「知り、Wakinoto Yu, Cente Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroski 2. 論文理館 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a henorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 縁謎名 Clinical Case Reports カープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセス カープンアクセス オープンアクセス カープンアクセス	******	
1. 著者名 「Takeyama Ryu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yanamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yanaya Ayano, Shibahara Hiroski 2. 論文理器 Co-expression of Myp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endonetrial NK cells in recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology [和製業業のDODI (デジタルオプジェクト識別子) [1. 著者名 Fujii Yu, Wakimoto Yu, Onote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroski 2. 論文理器 [The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility Treatment: A case report and literature review 3. 練誌名 [Clinical Case Reports [Clinical Case Reports [Inical Case Reports [Inical Case Reports] 1. 著者名 Talima Ayako, Fukui Atsushi, Yanaya Ayano, Yokota Meguni, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1. 著者名 Talima Ayako, Fukui Atsushi, Yanaya Ayano, Yokota Meguni, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 2. 論文權證 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 親談名 Journal of Reproductive Immunology [A - 巻 142] 5. 発行年 2021年 2. 論文權證 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 親談名 Journal of Reproductive Immunology [A - 巻 142] 5. 発行年 2020年 6. 最初と最後の頁 103206 - 103206 103206 - 103206 103206 - 103206 103206 - 103206	Reproductive Medicine and Biology	321 ~ 326
1. 著者名 「Takeyama Ryu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yanamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yanaya Ayano, Shibahara Hiroski 2. 論文理器 Co-expression of Myp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endonetrial NK cells in recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology [和製業業のDODI (デジタルオプジェクト識別子) [1. 著者名 Fujii Yu, Wakimoto Yu, Onote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroski 2. 論文理器 [The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility Treatment: A case report and literature review 3. 練誌名 [Clinical Case Reports [Clinical Case Reports [Inical Case Reports [Inical Case Reports] 1. 著者名 Talima Ayako, Fukui Atsushi, Yanaya Ayano, Yokota Meguni, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1. 著者名 Talima Ayako, Fukui Atsushi, Yanaya Ayano, Yokota Meguni, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 2. 論文權證 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 親談名 Journal of Reproductive Immunology [A - 巻 142] 5. 発行年 2021年 2. 論文權證 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 親談名 Journal of Reproductive Immunology [A - 巻 142] 5. 発行年 2020年 6. 最初と最後の頁 103206 - 103206 103206 - 103206 103206 - 103206 103206 - 103206		
1. 著者名 「Takeyama Ryu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yanamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yanaya Ayano, Shibahara Hiroski 2. 論文理器 Co-expression of Myp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endonetrial NK cells in recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology [和製業業のDODI (デジタルオプジェクト識別子) [1. 著者名 Fujii Yu, Wakimoto Yu, Onote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroski 2. 論文理器 [The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility Treatment: A case report and literature review 3. 練誌名 [Clinical Case Reports [Clinical Case Reports [Inical Case Reports [Inical Case Reports] 1. 著者名 Talima Ayako, Fukui Atsushi, Yanaya Ayano, Yokota Meguni, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1. 著者名 Talima Ayako, Fukui Atsushi, Yanaya Ayano, Yokota Meguni, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 2. 論文權證 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 親談名 Journal of Reproductive Immunology [A - 巻 142] 5. 発行年 2021年 2. 論文權證 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 親談名 Journal of Reproductive Immunology [A - 巻 142] 5. 発行年 2020年 6. 最初と最後の頁 103206 - 103206 103206 - 103206 103206 - 103206 103206 - 103206		
1. 著名名 「Akeyama Ryu、Fukui Atsushi、Mai Chuxian、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、 Shibahara Hiroaki 2. 高東 大田 Main Assassing Main Chuxian、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、 Shibahara Hiroaki 2. 高東 大田 Main Assassing Main Chuxian、Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、 Shibahara Hiroaki 3. 高麗 名 Journal of Reproductive Immunology 4. 意意の有無 有 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 5. 発行年 2017年 1. 著名名 「Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文層量 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 8. 高級 Maika Clinical Case Reports 8. 高級 Maika Clinical Case Reports 9. 「Ar プンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 「Talma Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Wegumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 1. 著名名 「Talma Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Wegumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 1. 著名名 「Talma Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Wegumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 1. 著名名 「Talma Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Wegumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 1. 著名名 「Talma Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Wegumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 1. 著名名 「Talma Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Wegumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 1. 著名名 「Talma Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Wegumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 1. 著名名 「Talma Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Yukiko Journal of Reproductive Immunology 1. 高級の有無 有 オープンアクセス 国際共著 カープンアクセス 国際共著		
1 著名名 Takeyama Ryu、Fikui Atsushi、Mai Chuxian, Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、 14. 巻 14. 巻 15. 発行年 Co-expression of NKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial 1 MK cells in recurrent pregnancy loss	10.1002/rmb2.12387	有
1 著名名 Takeyama Ryu、Fikui Atsushi、Mai Chuxian, Yamamoto Mayu、Saeki Shinichiro、Yamaya Ayano、 14. 巻 14. 巻 15. 発行年 Co-expression of NKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial 1 MK cells in recurrent pregnancy loss		
1 ・著名名 Takeyana Ryu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yamamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yamaya Ayano, Shibahara Hiroaki 2 ・論文標題 Co-expression of NKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial NK cells in recurrent pregnancy loss 3 ・解語名 Journal of Reproductive Immunology 6 ・最初と最後の頁 103324-103324 1 表名名 Tol.1016/i.jri.2021.103324 2 ・ 最級の有無 イーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが阅離 7 ・ 現場では、Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyana Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 9 ・ 別が作用でいる。1 ・ 最初と最後の頁 1 ・著名名 Tujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyana Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 1 ・ 最初と最後の頁 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 8	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	国際共著
Takeyama Ryu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yamamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yamaya Ayano, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 Co-expression of MKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial MK cells in recurrent pregnancy loss 3. 孫誌否 Journal of Reproductive Immunology 6. 最初と最後の頁 103324 - 103324 18戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2021.103324 2. 論文程題 The Chromological Change in transvaginal ultrasound images of a henorrhagic ovarian cyst 2021年	オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
Takeyama Ryu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yamamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yamaya Ayano, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 Co-expression of MKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial MK cells in recurrent pregnancy loss 3. 孫誌否 Journal of Reproductive Immunology 6. 最初と最後の頁 103324 - 103324 18戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2021.103324 2. 論文程題 The Chromological Change in transvaginal ultrasound images of a henorrhagic ovarian cyst 2021年		
Takeyama Ryu, Fukui Atsushi, Mai Chuxian, Yamamoto Mayu, Saeki Shinichiro, Yamaya Ayano, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 Co-expression of MKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial MK cells in recurrent pregnancy loss 3. 孫誌否 Journal of Reproductive Immunology 6. 最初と最後の頁 103324 - 103324 18戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2021.103324 2. 論文程題 The Chromological Change in transvaginal ultrasound images of a henorrhagic ovarian cyst 2021年	1 . 著者名	4 . 巻
Shibahara Hiroaki 2 ina y標題 Co-expression of NKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial NK cells in recurrent pregnancy loss 3 ina ina in recurrent pregnancy loss 3 ina		_
2 . 論文標題 Co-expression of NKp46 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial NK cells in recurrent pregnancy loss 3 . 練話名 Journal of Reproductive Immunology 超議論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2021.103324 1 . 著者名 Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3 . 練話名 Clinical Case Reports 1 . 著者名 Taima Ayako, Fukui Atushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 4 . 整 1. 著者名 Taima Ayako, Fukui Atushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 5 . 発行年 2021年 2		
Co-expression of MKyA6 with activating or inhibitory receptors on, and cytokine production by, uterine endometrial MK cells in recurrent pregnancy loss 3. 解誌名 Journal of Reproductive Immunology 信職論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2021.103324 1. 著書名 Fujir Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki Shibahara Hiroaki 1. 書書名 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 解誌名 Clinical Case Reports 4. 巻 Clinical Case Reports 4. 巻 Taima Ayako, Fukui Atushi, Yanaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1. 著書名 Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yanaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss Journal of Reproductive Immunology 4. 巻 1. 書書名 Journal of Reproductive Immunology Eakhong 103206~103206 18 RamiàxyoDOII(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 Eakhong 103206~103206		5
uterine endometrial NK cells in recurrent pregnancy loss Journal of Reproductive Immunology 6 . 最初と最後の頁 103324~103324 18戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jrit.2021.103324 第本子ブンアクセス 国際共著 1. 著者名 Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroski 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 7. 過数に対象を関する Clinical Case Reports 8. 最初と最後の頁 10.1002/ccr3.4199 7. オープンアクセス 国際共著 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Talma Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1. 著者名 Talma Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1. 著者名 Talma Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1. 著者名 Journal of Reproductive Immunology 1. 翻訳を提覧の頁 103206~103206 1. 翻訳と最後の頁 103206~103206 1. 理際共著		
3 . 雑誌名		2021年
Journal of Reproductive Immunology 103324 - 103324 指数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 Fujli Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 3. 雑誌名 Clinical Case Reports おープンアクセス おープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Clinical Case Reports おープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 A - ブンアクセス 1. 著者名 Clinical Case Reports おープンアクセス おープンアクセス ははは Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1. 著者名 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss Journal of Reproductive Immunology a 読みの有無 カープンアクセス 国際共著 おープンアクセス 国際共著	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
### 10.1016/j.jri.2021.103324 有	Journal of Reproductive Immunology	103324 ~ 103324
### 10.1016/j.jri.2021.103324 有	,	
### 10.1016/j.jri.2021.103324 有		
### 10.1016/j.jri.2021.103324 有	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 巻 Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、 9		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 9 Shibahara Hiroaki 5. 兼行年 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 6. 最初と最後の頁 Thio.1002/ccr3.4199 7. 金読の有無 10.1002/ccr3.4199 7. 本ープンアクセスとしている(また、その予定である) 7. 本ープンアクセス 1. 著者名 Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 142 2. 論文標題 8. 金融のよるは stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 1. 金読の有無 Journal of Reproductive Immunology 6. 最初と最後の頁 103206~103206 101016/j.jri.2020.103206 101016/j.jri.2020.103206 1032070 101016/j.jri.2020.103206 1032070 101016/j.jri.2020.103206 1032070 1	10.1010/].]11.2021.103324	H
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 9 Shibahara Hiroaki 5. 兼行年 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 6. 最初と最後の頁 Thio.1002/ccr3.4199 7. 金読の有無 10.1002/ccr3.4199 7. 本ープンアクセスとしている(また、その予定である) 7. 本ープンアクセス 1. 著者名 Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 142 2. 論文標題 8. 金融のよるは stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 1. 金読の有無 Journal of Reproductive Immunology 6. 最初と最後の頁 103206~103206 101016/j.jri.2020.103206 101016/j.jri.2020.103206 1032070 101016/j.jri.2020.103206 1032070 101016/j.jri.2020.103206 1032070 1	ナープンフクセフ	国際
1.著者名 Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2.論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3.雑誌名 Clinical Case Reports 信頼の方法 「おっぱり アンタルオブジェクト識別子) 1. 著者名 「Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 1.著者名 「A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3.雑誌名 Journal of Reproductive Immunology absolute A semen-based Reproductive Immunology absolute A semen-based Stimulation method to analyze Cytokine Production by uterine CD56bright natural 2020年 「表現と最後の頁 103206~103206 「表現と最後の頁 103206~103206		国际共有
Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2	オーノンアクセスではない、又はオーノンアクセスが困難	-
Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2		
Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Tajwa / Rabe Tajwa / Rabe A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 1. 著者名 Tajma / Ayako, Fukui Atsushi、Yamaya / Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 相談論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 国際共著	1.著者名	4
Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 図を持ち、 図を持ち、 図を持ち、 図を持ち、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ので		
2 . 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3 . 雑誌名 Clinical Case Reports 信託の有無 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology [掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 1 . 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 5 . 発行年 2021年 2021年 2021年 2021年 2021年 2020年 4 . 最初と最後の頁 10.1002/ccr3.4199		
The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3 . 雑誌名 Clinical Case Reports 信託の有無 10.1002/ccr3.4199 1. 著者名 Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 2 . 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 福載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 2021年 2021年 6 . 最初と最後の頁 103206~103206	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、	
observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 6. 最初と最後の頁 - 10.1002/ccr3.4199	Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki	9
3 . 雑誌名 Clinical Case Reports 6 . 最初と最後の頁 - - - - - - - - - - - - -	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題	5 . 発行年
### Clinical Case Reports - Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、 Shibahara Hiroaki 2.論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst	5 . 発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 a i i i i i i i i i i i i i i i i i i	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、 Shibahara Hiroaki 2.論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review	9 5.発行年 2021年
有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセス 国際共著 - コープンアクセス 国際共著 コープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3 . 雑誌名	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセス 国際共著 - コープンアクセス 国際共著 コープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3 . 雑誌名	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセスとしている(また、その予定である) - コープンアクセス 国際共著 - コープンアクセス 国際共著 コープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3 . 雑誌名	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2 . 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 6 . 最初と最後の頁 103206~103206 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3 . 雑誌名 Clinical Case Reports	9 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 -
オープンアクセス	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3 . 雑誌名	9 5 . 発行年 2021年 6 . 最初と最後の頁 -
コ・著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2 . 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無
コ・著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2 . 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無
1 . 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2 . 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 6 . 最初と最後の頁 103206~103206 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 基読の有無 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3.雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有
Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 6. 最初と最後の頁 103206~103206 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2.論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3.雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有
Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 6. 最初と最後の頁 103206~103206 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2.論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3.雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有
2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 5. 発行年 2020年 6. 最初と最後の頁 103206~103206	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著
A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 -
A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 -
killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3.雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142
killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3.雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 Journal of Reproductive Immunology 103206~103206 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujiii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142
Journal of Reproductive Immunology 103206~103206 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujiii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206 オープンアクセス 国際共著	Fujiii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年
10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
10.1016/j.jri.2020.103206 有 オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	Fujii Yu、Wakimoto Yu、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 103206~103206
	Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 103206~103206
	Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 103206~103206
オープンマクセスではかい、又はオープンマクセスが国籍	Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji、Kato Toru、Fukui Atushi、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako、Fukui Atsushi、Yamaya Ayano、Yokota Megumi、Fukuhara Rie、Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103206	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 103206~103206
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	Fujii Yu, Wakimoto Yu, Omote Maya, Sugiyama Yukiko, Ukita Yuji, Kato Toru, Fukui Atushi, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 The chronological change in transvaginal ultrasound images of a hemorrhagic ovarian cyst observed during infertility treatment: A case report and literature review 3. 雑誌名 Clinical Case Reports 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/ccr3.4199 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 Taima Ayako, Fukui Atsushi, Yamaya Ayano, Yokota Megumi, Fukuhara Rie, Yokoyama Yoshihito 2. 論文標題 A semen-based stimulation method to analyze cytokine production by uterine CD56bright natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 雑誌名 Journal of Reproductive Immunology	9 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 - 査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 142 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 103206~103206

1.著者名 Kwak-Kim Joanne、Ota Kuniaki、Sung Nayoung、Huang Changsheng、Alsubki Lujain、Lee Sungki、Han	4.巻 141
Jae Won, Han Aera, Yang Xiuhua, Saab Wael, Derbala Youssef, Wang Wen-Juan, He Qiaohua, Liao Aihua, Takahashi Toshifumi, Cavalcante Marcelo Borges, Barini Ricardo, Bao Shihua, Fukui Atsushi, L?d?e Nathalie, Coulam Carolyn	
2.論文標題 COVID-19 and immunomodulation treatment for women with reproductive failures	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Journal of Reproductive Immunology	6 . 最初と最後の頁 103168~103168
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.jri.2020.103168	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する
1 . 著者名 Morimoto Naoharu、Hashimoto Shu、Yamanaka Masaya、Satoh Manabu、Nakaoka Yoshiharu、Fukui Atsushi、Morimoto Yoshiharu、Shibahara Hiroaki	4.巻 38
2.論文標題 Treatment with Laevo (I)-carnitine reverses the mitochondrial function of human embryos	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Journal of Assisted Reproduction and Genetics	6 . 最初と最後の頁 71~78
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10815-020-01973-6	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
Morimoto Naoharu, Hashimoto Shu, Yamanaka Masaya, Nakano Tatsuya, Satoh Manabu, Nakaoka Yoshiharu, Iwata Hisataka, Fukui Atsushi, Morimoto Yoshiharu, Shibahara Hiroaki	37
2 . 論文標題 Mitochondrial oxygen consumption rate of human embryos declines with maternal age	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Journal of Assisted Reproduction and Genetics	6.最初と最後の頁 1815~1821
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/s10815-020-01869-5	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 福井 淳史、麦 楚嫻、柴原 浩章	4.巻 74
2.論文標題 今月の臨床 着床環境の改善はどこまで可能か?-エキスパートに聞く最新研究と具体的対処法 子宮内免疫 免疫が着床に及ぼす影響-Th1/Th2比,NK細胞	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 臨床婦人科産科	6 . 最初と最後の頁 1246~1251
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.11477/mf.1409210203	 査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1 学老父	. "
1.著者名	4 . 巻
福井 淳史、山谷 文乃、柴原 浩章	75
2	r 28/=/=
2.論文標題	5 . 発行年
合併増大号 今月の臨床 生殖医療の基礎知識アップデート-患者説明に役立つ最新エビデンス・最新データ 不育症の検査・治療 不育症に対する免疫系検査の意義	2021年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
臨床婦人科産科	165 ~ 172
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
10.11477/mf.1409210241	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Wakimoto Yu、Fukui Atushi、Wakimoto Goh、Ikezawa Yuji、Matsuoka Michie、Omote Maya、Sugiyama Yukiko、Ukita Yuji、Kato Toru、Shibahara Hiroaki	45
2.論文標題	5.発行年
Association between spontaneous ovulation and serum anti Mullerian hormone levels in a premature ovarian insufficiency patient after a multimodal treatment for breast cancer	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	0.取別と取扱の貝 2297~2301
Journal of Obstetrics and Gynaecology Research	2231 ~ 23U I
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1111/jog.14101	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
Wakimoto Yu、Shinichiro Saeki、Kamei Hidetake、Fukui Atsushi、Shibahara Hiroaki	8
	-
2 . 論文標題	5.発行年
Removal of a retroperitoneal foreign body by laparoscopic surgery	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Gynecology and Minimally Invasive Therapy	86 ~ 86
synostregy and minimarry invasive incrapy	30 00
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.4103/GMIT.GMIT_84_18	査読の有無 有
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス	
10.4103/GMIT.GMIT_84_18	有
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	有 国際共著 - 4.巻
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史	有 国際共著 - 4.巻 73
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史 2.論文標題	有 国際共著 - 4.巻 73 5.発行年
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史	有 国際共著 - 4.巻 73
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史 2.論文標題 特集 リプロダクションの現在-いま精子力を考える 総論 ARTに関する基礎知識	有 国際共著 - 4.巻 73 5.発行年 2019年
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史 2.論文標題 特集 リプロダクションの現在-いま精子力を考える 総論 ARTに関する基礎知識 3.雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	有 国際共著 - 4.巻 73 5.発行年 2019年
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史 2.論文標題 特集 リプロダクションの現在-いま精子力を考える 総論 ARTに関する基礎知識 3.雑誌名 臨床泌尿器科	有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 946~954
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史 2.論文標題 特集 リプロダクションの現在-いま精子力を考える 総論 ARTに関する基礎知識 3.雑誌名 臨床泌尿器科 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 946~954 査読の有無
10.4103/GMIT.GMIT_84_18 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史 2.論文標題 特集 リプロダクションの現在-いま精子力を考える 総論 ARTに関する基礎知識 3.雑誌名 臨床泌尿器科	有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 946~954
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 柴原 浩章、加藤 徹、福井 淳史 2 . 論文標題 特集 リプロダクションの現在-いま精子力を考える 総論 ARTに関する基礎知識 3 . 雑誌名 臨床泌尿器科 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	有 国際共著 - 4 . 巻 73 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 946~954 査読の有無

2. 論文標題	. #40	A 244
2 論文標題	1 . 著者名	4 . 巻
	個升浮史	11
	2. 金小 桶 15	F 整仁左
3. 雑誌名		
を称と婦人科 1881-1386 1881	子呂鏡を用いた卵官闭塞の手術 子呂鏡補助ト卵官鏡ト卵官形放析の週心、桁式、息義	2019年
を称と婦人科 1881-1386 1881	2 http://	(見知に見然の百
atimatic production (デジタルオブジェクト福別子) なし		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回避	産科と婦人科	1381-1386
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回避		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが回避	掲載会立のDOL(デジタルオブジェクト辨別之)	本
1、著書名		
1 . 著名名 福井 淳史、佐伯 信一朗、柴原 浩章 2 . 論文標題 即首編をと卵管鏡 3 . 雑誌名 西鮮州 淳史、佐伯 信一朗、柴原 浩章 3 . 雑誌名 産婦 AHの進歩	40	
1 . 著名名 福井 淳史、佐伯 信一朗、柴原 浩章 2 . 論文標題 即首編をと卵管鏡 3 . 雑誌名 西鮮州 淳史、佐伯 信一朗、柴原 浩章 3 . 雑誌名 産婦 AHの進歩	オーブンアクセフ	国際共 薬
1 ・著名名 福井 淳史、佐伯 信一朗、柴原 浩章		
福井 淳史、佐伯 信一朗、柴原 浩章 71 2 . 譲文拝題 91 5 . 発行年 2019年 2019年 2019年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 155 - 159	カープンティ これ こはない 、人はカープンティ ころが 四級	
福井 淳史、佐伯 信一朗、柴原 浩章 71 2 . 譲文拝題 91 5 . 発行年 2019年 2019年 2019年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 155 - 159	1 菜老名	Δ 券
2. 論文種題 卵管病変と卵管鏡 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 6. 最初と最後の頁 155~159 電話の有無 1. 著者名 Ukita Yuji, Wakimoto Yu, Sugiyama Yukiko, Fujii Yuta, Fukui Atsushi, Hasegawa Akiko, Kondoh Nobuyuki, Yanamoto Shirgo, Shibahara Hiroaki 2. 論文程題 Fertility preservation and pregnancy outcomes in adolescent and young adult male patients with cancer 3. 就能名 Reproductive Medicine and Biology 8 最論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/mb2.12211		_
別答病変と卵管鏡 3. 雑誌名	個开 <i>诗</i> 义、凡旧 旧	
別答病変と卵管鏡 3. 雑誌名		5 発行年
3 .雑誌名 産婦人科の進歩		
産婦人科の進歩 155~159 直続の有無 10.11437/sanpunosinpo.71.155 重読の有無 4.グランアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 無 4.グランアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 に著名名 1 、著名名 1 に対している 1 に対し	77 日 1/2久 〜 77 日 5式	2013 1
産婦人科の進歩 155~159		6 最初と最後の百
最製論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
### オープンアクセス 国際共著 日本 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 日本 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 日本 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 日本	EMP/NTV たン	100 100
### オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Sugiyama Yukiko、Fujii Yuta、Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko、Kondoh Nobuyuki、Yamamoto Shingo、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 5 . 発行年 2018年 a makimica Yun Tyun Tyun Tyun Tyun Tyun Tyun Tyun Ty		
### オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Sugiyama Yukiko、Fujii Yuta、Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko、Kondoh Nobuyuki、Yamamoto Shingo、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 5 . 発行年 2018年 a makimica Yun Tyun Tyun Tyun Tyun Tyun Tyun Tyun Ty	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1. 著者名 Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Sugiyama Yukiko、Fujii Yuta、Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko、Kondoh Nobuyuki、Yamamoto Shingo、Shibahara Hiroaki 2. 論文理題 Fertility preservation and pregnancy outcomes in adolescent and young adult male patients with cancer 3. 雑誌名 Reproductive Medicine and Biology		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 4 . 巻 17 Nobuyuki、Yamamoto Shingo、Shibahara Hiroaki 2 . 論文推題 5 . 発行年 2018年 1 . 著者名 Wakimoto Yu、Sugiyama Yukiko、Fujii Yuta、Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko、Kondoh Nobuyuki、Yamamoto Shingo、Shibahara Hiroaki 5 . 発行年 5 . 発行年 Fertility preservation and pregnancy outcomes in adolescent and young adult male patients with cancer 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 449~453 6 . 最初と最後の頁 449~453 7 . 雑誌名 7 . 本子プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 7 . 1 . 著者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 7 . 発行年 2018年 7 . 3 . 雑誌名 7 . 3 . 雑誌名 8 . 4 . 巻 7 . 3 . 4 . 巻 7 . 3 . 4 . 巻 7 . 3 . 4 . 章 7 . 章 7	10.11407/Sanpunos11po.71.100	////
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 4 . 巻 17 Nobuyuki、Yamamoto Shingo、Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 449~453 回際共著 1 . 著者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Lasegawa Akiko、Kondoh Nobuyuki、Yamamoto Shingo、Shibahara Hiroaki 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 449~453 回際共著 7 . 本プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 6 . 最初と最後の頁 449~453 回際共著 7 . 本プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 7 . ま者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 7 . 発行年 2018年 8 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 4 . 巻 7 . 本プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 7 . ま者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 7 . 発行年 2018年 8 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 e12814~e12814 8 . 最初と最後の頁 e12814~e12814 8 . 最初と最後の頁 e12814~e12814 8	オープンアクセス	国際共著
1. 著者名 Ukita Yuji、Wakimoto Yu、Sugiyama Yukiko、Fujii Yuta、Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko、Kondoh Nobuyuki、Yamamoto Shingo、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 5. 発行年 Fertility preservation and pregnancy outcomes in adolescent and young adult male patients with cancer 3. 雑誌名 Reproductive Medicine and Biology 6. 最初と最後の頁 449~453 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	· · · · · = · ·	-
Ukita Yuji、Wakimoto Yu, Sugiyama Yukiko, Fujii Yuta, Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko, Kondoh Nobuyuki, Yamamoto Shingo, Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 5 . 発行年 2018年		
Ukita Yuji、Wakimoto Yu, Sugiyama Yukiko, Fujii Yuta, Fukui Atsushi、Hasegawa Akiko, Kondoh Nobuyuki, Yamamoto Shingo, Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 5 . 発行年 2018年	1 . 著者名	4 . 巻
Nobuyuki, Yamamoto Shingo, Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 5 . 発行年 Fertility preservation and pregnancy outcomes in adolescent and young adult male patients with 2018年 電報論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)		_
2. 論文標題 Fertility preservation and pregnancy outcomes in adolescent and young adult male patients with cancer 3. 雑誌名 Reproductive Medicine and Biology 6. 最初と最後の頁 449~453 8載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	Nobuvuki, Yamamoto Shingo, Shibahara Hiroaki	
Fertility preservation and pregnancy outcomes in adolescent and young adult male patients with cancer 3 . 雑誌名 Reproductive Medicine and Biology 6 . 最初と最後の頁 Reproductive Medicine and Biology 6 . 最初と最後の頁 10.1002/rmb2.12211 7 . 10.1002/rmb2.12211 8		5 発行年
cancer 3 . 雑誌名 Reproductive Medicine and Biology 6 . 最初と最後の頁 449~453 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/rmb2.12211 7	······	
3 . 雑誌名 Reproductive Medicine and Biology 6 . 最初と最後の頁 449~453 8 載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1002/rmb2.12211 7 カープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 7 と . 論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 3 . 雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 6 . 最初と最後の頁 e12814~e12814 8 載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.12814 7 直読の有無 有 オープンアクセス 国際共著		2010
Reproductive Medicine and Biology 449~453 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1. 著者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 79 2. 論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 2018年 3. 雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 6. 最初と最後の頁 e12814~e12814 有 オープンアクセス 国際共著		6.最初と最後の百
最載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
10.1002/rmb2.12211 有		
10.1002/rmb2.12211 有		
10.1002/rmb2.12211 有	曷載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 Wakimoto Yu, Fukui Atsushi, Kojima Teruhito, Hasegawa Akiko, Shigeta Minoru, Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 3. 雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 「最談論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.12814 「有 国際共著		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1.著者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 79 2.論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 2018年 3.雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 6.最初と最後の頁 e12814~e12814 日戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1.著者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 79 2.論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 2018年 3.雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 6.最初と最後の頁 e12814~e12814 日本計一プンアクセス	オープンアクセス	国際共著
1.著者名 Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 2.論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 3.雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 日本語文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.12814 有 国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 79 2 . 論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 2018年 3 . 雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 6 . 最初と最後の頁 e12814~e12814 4 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
Wakimoto Yu、Fukui Atsushi、Kojima Teruhito、Hasegawa Akiko、Shigeta Minoru、Shibahara Hiroaki 79 2 . 論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 2018年 3 . 雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 6 e12814~e12814 3 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	1.著者名	4 . 巻
2.論文標題 Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 3.雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology a a a a a a a a a a a b c c c c c c c c c c c c		
Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 2018年 3 . 雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 6 . 最初と最後の頁 e12814~e12814 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
Application of computer-aided sperm analysis (CASA) for detecting sperm-immobilizing antibody 2018年 3 . 雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology 6 . 最初と最後の頁 e12814~e12814 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2 . 論文標題	5.発行年
3 . 雑誌名 American Journal of Reproductive Immunology る 「表表の 「表		
American Journal of Reproductive Immunology B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.12814 オープンアクセス 国際共著	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	-
American Journal of Reproductive Immunology B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/aji.12814 オープンアクセス EI際共著	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
10.1111/aji.12814 有 オープンアクセス 国際共著		
10.1111/aji.12814 有 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセス 国際共著	 	<u> </u>
オープンアクセス 国際共著	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	•	,
	オープンアクセス	国際共著
		<u>-</u>

無 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 国際共著 - 1.著者名 Fukui Atsushi、Funamizu Ayano、Fukuhara Rie、Shibahara Hiroaki 4. 巻 43		
2 - 旅校様題	松岡 理恵,浮田 祐司,浮田 美里,脇本 裕,坂根 理矢,原田 佳世子,福井 淳史,田中 宏幸,柴原 浩	
1043-1046 10	2 . 論文標題	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	** *** * *	
まき名名 福井淳史、柴原浩章		_
福井淳史、柴原治章 2 . 論文標題 不育症診療 新たな治療戦略とその限界 3 . 雑誌名 産婦人科の実際 6 . 最初と最後の頁 1651-1658 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著者名 相井淳史、山合文刀、横田 恵、福原理恵、柴原治章 2 . 論文標題 子宮内腺症合併不妊・次の一手は・子宮内膜症性嚢胞合併不妊症に対するエタノール固定術 3 . 雑誌名 日本エンドメトリオーシス学会会誌 4 . 巻 38 2 . 論文標題 子宮内腺症合併不妊・次の一手は・子宮内膜症性嚢胞合併不妊症に対するエタノール固定術 3 . 雑誌名 日本エンドメトリオーシス学会会誌 4 . 巻 46-49 北戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1 . 著者名 Fukui Atsushi, Funamizu Ayano, Fukuhara Rie, Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 - ガンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Fukui Atsushi, Funamizu Ayano, Fukuhara Rie, Shibahara Hiroaki 2 . 論文標題 た対するは、表は標題 た対するは、表は標題 に対するは、表は表しています。 4 . 巻 45 北世に cells in women with recurrent pregnancy loss of implantation failure, and the expression of natural cytotoxicity receptors and cytokine production on endometrial natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss of implantation failure, and the expression of natural cytotoxicity receptors on peripheral blood natural kille 3 . 雑誌名 Journal of Obstetrics and Cynaecology Research 4 . 巻 6 . 最初と最後の頁 1678-1686 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 2 意読の有無 有		
### 1651-1658	······	
なし 有 国際共著 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 福井淳史、山谷文乃、横田 恵、福原理恵、柴原浩章 2 . 論文標題 子宮内膜症性嚢胞合併不妊症に対するエタノール固定術 3 . 雑誌名 日本エンドメトリオーシス学会会誌 5 . 発行年 2018年 3 . 雑誌名 日本エンドメトリオーシス学会会誌 国際共著 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 Fukui Atsushi、Funamizu Ayano、Fukuhara Rie、Shibahara Hiroaki 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	** *** * *	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 福井淳史、山谷文乃、横田 恵、福原理恵、柴原浩章 2. 論文標題 子宮内膜症合併不妊 - 次の一手は - 子宮内膜症性嚢胞合併不妊症に対するエタノール固定術 3. 雑誌名 日本エンドメトリオーシス学会会誌 4. 巻 39 5. 発行年 2018年 6. 最初と最後の頁 46-49 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 Fukui Atsushi、Funamizu Ayano、Fukuhara Rie、Shibahara Hiroaki 2. 論文標題 Expression of natural cytotoxicity receptors and cytokine production on endometrial natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss or implantation failure, and the expression of natural cytotoxicity receptors on peripheral blood natural kille 3. 雑誌名 Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1111/jog.13448 有 オープンアクセス 国際共著		
福井淳史、山谷文乃、横田 恵、福原理恵、柴原浩章 2.論文標題 子宮内膜症合併不妊~次の一手は~ 子宮内膜症性嚢胞合併不妊症に対するエタノール固定術 3.雑誌名 日本エンドメトリオーシス学会会誌	=	
子宮内膜症合併不妊~次の一手は~ 子宮内膜症性嚢胞合併不妊症に対するエタノール固定術2018年3.雑誌名 日本エンドメトリオーシス学会会誌6.最初と最後の頁 46-49掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし重読の有無 無オープンアクセス Fukui Atsushi、Funamizu Ayano、Fukuhara Rie、Shibahara Hiroaki4.巻 432.論文標題 Expression of natural cytotoxicity receptors and cytokine production on endometrial natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss or implantation failure, and the expression of natural cytotoxicity receptors on peripheral blood natural kille5.発行年 2017年3.雑誌名 Journal of Obstetrics and Gynaecology Research6.最初と最後の頁 1678~1686掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jog.13448査読の有無 有オープンアクセス国際共著		
日本エンドメトリオーシス学会会誌		
無 オープンアクセス 国際共著 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Fukui Atsushi、Funamizu Ayano、Fukuhara Rie、Shibahara Hiroaki 4 . 巻 43 と . 論文標題 Expression of natural cytotoxicity receptors and cytokine production on endometrial natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss or implantation failure, and the expression of natural cytotoxicity receptors on peripheral blood natural kille 6 . 最初と最後の頁 1678~1686 1678~1686 10.1111/jog.13448	** *** * *	
*** A - プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	
Fukui Atsushi、Funamizu Ayano、Fukuhara Rie、Shibahara Hiroaki 43 2 . 論文標題 Expression of natural cytotoxicity receptors and cytokine production on endometrial natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss or implantation failure, and the expression of natural cytotoxicity receptors on peripheral blood natural kille 3 . 雑誌名 Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 6 . 最初と最後の頁 1678~1686 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jog.13448 有 オープンアクセス 国際共著		国際共著
Expression of natural cytotoxicity receptors and cytokine production on endometrial natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss or implantation failure, and the expression of natural cytotoxicity receptors on peripheral blood natural kille 3 . 雑誌名 Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 6 . 最初と最後の頁 1678~1686 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jog.13448 有 オープンアクセス 国際共著		
Journal of Obstetrics and Gynaecology Research 1678~1686 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 有 オープンアクセス 国際共著	Expression of natural cytotoxicity receptors and cytokine production on endometrial natural killer cells in women with recurrent pregnancy loss or implantation failure, and the expression	2017年
10.1111/jog.13448 有 オープンアクセス 国際共著		
	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1111/jog.13448	_
		国際共著

1.著者名	4 . 巻
Watanabe Seiji, Fukui Atsushi, Nakamura Rika, Fukuhara Rie, Funamizu Ayano	34
Watahabe Serji, Tukur Atsusin, Nakamura Krka, Tukuhara Kre, Tuhamizu Ayaho	04
2 . 論文標題	5 . 発行年
The Inability of Human Sperm with Chromosomal Abnormalities to Penetrate the Oocyte in Assisted	
The madifity of human sperim with chromosomal Administrates to renetrate the bodyte in Assisted	2017#
Reproductive Technology (ART): Risk Factors and the Role of Seminal Plasma	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Mammalian Ova Research	65 ~ 73
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本共の大価
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	査読の有無
10.1274/jmor.34.65	有 有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u>L</u>
1.著者名	4 . 巻
—	34
Hasegawa Akiko、Fukui Atsushi、Shibahara Hiroaki	J
	<u> </u>
2 . 論文標題	5 . 発行年
The Current Perspectives on the Mammalian Zona Pellucida	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of Mammalian Ova Research	57 ~ 64
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1274/jmor.34.57	有
10.12/7/jmot.07.0/	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ナープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
3 フファッヒへてはな∀≒ スは3 ̄フファッヒへが 四乗	<u> </u>
1.著者名	4 . 巻
	69
福井淳史	. 69
	00
	00
) 論文種類	
	5.発行年
2.論文標題 不育症の診断と治療	
	5.発行年
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年
不育症の診断と治療	5.発行年
不育症の診断と治療 	5 . 発行年 2017年
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
不育症の診断と治療 3.雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
3.雑誌名 産婦人科の進歩	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404
不育症の診断と治療 3.雑誌名 産婦人科の進歩	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404
不育症の診断と治療 3.雑誌名 産婦人科の進歩 弱載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無
不育症の診断と治療 3.雑誌名 産婦人科の進歩	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404
不育症の診断と治療 3.雑誌名 産婦人科の進歩 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無
不育症の診断と治療 3.雑誌名 産婦人科の進歩 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有
不育症の診断と治療 3.雑誌名 産婦人科の進歩 弱載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし Tープンアクセス	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無
不育症の診断と治療 3.雑誌名 産婦人科の進歩 弱載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著
不育症の診断と治療 3.雑誌名 産婦人科の進歩 3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著
不育症の診断と治療 ・・雑誌名 産婦人科の進歩	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年
不育症の診断と治療 . 雑誌名 産婦人科の進歩 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 脇本裕、澤井英明、森本篤、杉山由希子、脇本剛、福井淳史、小林眞一郎、大濱尚子、繁田実、柴原浩章 . 論文標題	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 1ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 脇本裕、澤井英明、森本篤、杉山由希子、脇本剛、福井淳史、小林眞一郎、大濱尚子、繁田実、柴原浩章	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3. 離試の (デジタルオブジェクト識別子) なし 1ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 脇本裕、澤井英明、森本篤、杉山由希子、脇本剛、福井淳史、小林眞一郎、大濱尚子、繁田実、柴原浩章 2. 論文標題 2. 回目以上の自然流産における絨毛染色体検査の検討	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3. 離試の (デジタルオブジェクト識別子) なし 1ープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 . 著者名 脇本裕、澤井英明、森本篤、杉山由希子、脇本剛、福井淳史、小林眞一郎、大濱尚子、繁田実、柴原浩章 2. 論文標題 2. 回目以上の自然流産における絨毛染色体検査の検討	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3動輸 3動 3動 3動 3動 3動 3動 3動 3の 3の 3の	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 脇本裕、澤井英明、森本篤、杉山由希子、脇本剛、福井淳史、小林眞一郎、大濱尚子、繁田実、柴原浩章 2. 論文標題 2 回目以上の自然流産における絨毛染色体検査の検討 3. 雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 脇本裕、澤井英明、森本篤、杉山由希子、脇本剛、福井淳史、小林眞一郎、大濱尚子、繁田実、柴原浩章 2. 論文標題 2 回目以上の自然流産における絨毛染色体検査の検討 3. 雑誌名 日本受精着床学会雑誌	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3. 雑誌名 の	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 340~345
不育症の診断と治療	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 340~345
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 脇本裕、澤井英明、森本篤、杉山由希子、脇本剛、福井淳史、小林眞一郎、大濱尚子、繁田実、柴原浩章 2. 論文標題 2 回目以上の自然流産における絨毛染色体検査の検討 3. 雑誌名 日本受精着床学会雑誌	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 340~345
不育症の診断と治療 3 . 雑誌名 産婦人科の進歩 場戦論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 脇本裕、澤井英明、森本篤、杉山由希子、脇本剛、福井淳史、小林眞一郎、大濱尚子、繁田実、柴原浩章 2 . 論文標題 2 回目以上の自然流産における絨毛染色体検査の検討 3 . 雑誌名 日本受精着床学会雑誌	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 340~345
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 3. 雑誌名 の	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 340~345
不育症の診断と治療 3. 雑誌名 産婦人科の進歩 (でデジタルオブジェクト識別子) なし (・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 403~404 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 34 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 340~345

1 . 著者名	4.巻
船水文乃、福井淳史、當麻絢子、淵之上康平、佐々木幸江、中村理果、福原理恵、横山良仁	38
2. 論文標題	5 . 発行年
子宮内膜症における子宮内膜NK細胞Natural Cytotoxicity Recceptor発現	2017年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
日本エンドメトリオーシス学会会誌	154~157
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
Kohei Fuchinoue, Atsushi Fukui, Hitomi Chiba, Mai Kamoi, Ayano Funamizu, Ayako Taima, Rie	42
Fukuhara and Hideki Mizunuma	
2.論文標題	5 . 発行年
Expression of retinoid-related orphan receptor (ROR) t on NK22 cells in the peripheral blood and uterine endometrium of women with unexplained recurrent pregnancy loss and unexplained infertility	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The Journal of Obstetrics and Gynecology Reseaerch	1541-1552
3, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 1	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1111/jog.13075	有
2.5	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

〔学会発表〕 計80件(うち招待講演 21件/うち国際学会 15件)

1.発表者名

Atsushi FUKUI, Shinichiro SAEKI, Ryu TAKEYAMA, Ayano YAMAYA, Hiroaki SHIBAHARA

2 . 発表標題

Prediction and diagnosis of reproductive failures based on NKp46 expression on endometrial and decidual NK cells

3 . 学会等名

米国生殖医学会(ASRM)(国際学会)

4.発表年

2022年

1.発表者名

Shinichiro SAEKI, Atsushi FUKUI, Ayano Yamaya, Ryu TAKEYAMA,, Hiroaki SHIBAHARA

2 . 発表標題

Co-expression of activating and inhibitory receptors on peritoneal fluid NK cells differs between deep endometriosis and peritoneal endometriosis

3 . 学会等名

米国生殖医学会(ASRM)(国際学会)

4.発表年

2022年

1 . 発表者名 福井 淳史、麦 楚セン、佐伯 信一朗、竹山 龍、山谷 文乃、柴原 浩章
2.発表標題 流産時脱落膜NK細胞に発現するNKp46から不育症のリスク因子を知る
3 . 学会等名 日本産科婦人科学会
4 . 発表年 2022年
1 . 発表者名 竹山 龍、福井 淳史、麦 楚セン、佐伯 信一朗、山谷 文乃、柴原 浩章
2 . 発表標題 NKp46の発現率が妊娠率に影響を及ぼすかの検討
3.学会等名 日本産科婦人科学会
4.発表年 2022年
1 . 発表者名 佐伯 信一朗、福井 淳史、麦 楚セン、山口 桃李、竹山 龍、山谷 文乃、柴原 浩章
2.発表標題 子宮内膜症における腹水中NK細胞受容体の発現強度の解析
3 . 学会等名 日本産科婦人科学会
4 . 発表年 2022年
1 . 発表者名 松井 萌、加藤 徹、味村 史穂、山口 桃李、上東 真理子、竹山 龍、福井 淳史、田中 宏幸、澤井 英明、柴原 浩章
2 . 発表標題 子宮圧迫縫合術(Uterine compression suture:UCS)後のAsherman症候群に対して外来子宮鏡手術が有効であった一例
3 . 学会等名 日本産科婦人科学会
4.発表年 2022年

a 95±427
1.発表者名 短期時期
福井淳史
2.発表標題
- こうたい病と - 不妊治療の最適なステップアップ~一般不妊治療からARTまでゴナドトロピン製剤を使いこなす~
M. M. Carling January Carling
3 . 学会等名
日本産科婦人科学会(招待講演)
4.発表年
2022年
1.発表者名
Yu Wakimoto, Nana Ogino, Hidetake Kamei, Yukiko Sugiyama, Toru Kato, Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Akiko Hasegawa, Hiroaki
Shibahara
2. 発表標題
Fertility preservation by ovarian tissue cryopreservation for pediatric cancer patients in our department
3.学会等名
日本産科婦人科学会
4 Det
4 . 発表年
2022年
1.発表者名
佐伯信一朗,福井 淳史,竹山 龍,山谷 文乃,柴原 浩章
子宮内膜症における腹水中 NK 細胞受容体の発現強度およびサイトカイン産生解析
Janaka Con Charles in Managara in Managara Con Control of the Cont
3 . 学会等名
日本生殖医学会
4.発表年
2022年
1.発表者名
福井淳史
2.発表標題
外来子宮鏡処置を考える
2
3.学会等名
日本生殖医学会(招待講演)
4. 発表年 2003年
2022年

1.発表者名 佐伯信一朗、福井 淳史、山谷 文乃、麦 加藤 徹、柴原 浩章
正旧旧 WA、IBA IT A、ULI A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、A、
2. 改丰福昭
2.発表標題
子宮内膜症における腹水中 NK 細胞受容体の発現強度の解析
3 . 学会等名
日本エンドメトリオーシス学会
4 . 発表年
2023年
1.発表者名
福井淳史
田川仔文
2.発表標題
ライフステージを考慮したシームレスな子宮内膜症治療
3.学会等名
日本エンドメトリオーシス学会(招待講演)
4 . 発表年
2023年
2020
4 N ± 1/2
1.発表者名
Atsushi FUKUI, Kohei NAKAGAWA, Kazuya TAKEDA, Hidetake KAMEI, Ryu TAKEYAMA, Yu WAKIMOTO, Ayano YAMAYA, Hiroaki Shibahara
2 登表標題
2.発表標題
2 . 発表標題 Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3.学会等名
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3.学会等名
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3.学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会)
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3.学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会)
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択 3 . 学会等名
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択 3 . 学会等名 日本IVF学会(招待講演)
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択 3 . 学会等名
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択 3 . 学会等名 日本IVF学会(招待講演)
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択 3 . 学会等名 日本IVF学会 (招待講演) 4 . 発表年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択 3 . 学会等名 日本IVF学会 (招待講演) 4 . 発表年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択 3 . 学会等名 日本IVF学会 (招待講演) 4 . 発表年
Immunological approach and its treatments for repeated implantation failures 3 . 学会等名 JSAR regional symposium (招待講演) (国際学会) 4 . 発表年 2022年 1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、佐伯信一朗、福田愛作、松山毅彦、池田智明、柴原浩章 2 . 発表標題 子宮および末梢血NK細胞におけるGM-CSF産生と胚培養液選択 3 . 学会等名 日本IVF学会 (招待講演) 4 . 発表年

1.発表者名 福井淳史
2 . 発表標題 不育症の診断と治療
3 . 学会等名 日本産科婦人科学会(招待講演)
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 山谷文乃、福井淳史、麦チューシャン、佐伯信一朗、竹山龍、加藤徹、柴原浩章
2 . 発表標題 子宮内膜症における腹水中NK細胞の活性性受容体および抑制性受容体発現
2. HATA
3.学会等名 日本産科婦人科学会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 竹山 龍、福井 淳史、麦チューシャン、山谷 文乃、柴原 浩章
2 . 発表標題 子宮NK細胞に発現する活性性および抑制性受容体共発現の意義
3.学会等名
日本産科婦人科学会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 麦チューシャン、福井淳史、山本真由、佐伯信一朗、竹山龍、山谷文乃、柴原浩章
2.発表標題 NK細胞におけるNKp46受容体発現強度の違いは生殖に影響を与えるのか
3.学会等名
日本産科婦人科学会
4 . 発表年 2021年

1.発表者名 福井淳史
2 . 発表標題 反復着床不全の病態解明と治療法開発への免疫学的アプローチ
3.学会等名 日本受精着床学会(招待講演)
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 佐伯信一朗、福井淳史、麦チューシャン、竹山龍、加藤徹、山谷文乃、柴原浩章
2.発表標題 子宮内膜症における腹水中NK細胞受容体の発現強度の解析
3. 学会等名 日本受精着床学会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 山本真由、福井淳史、麦チューシャン、岡村直哉、佐伯信一朗、竹山龍、山谷文乃、柴原浩章
2.発表標題 脱落膜NK細胞に発現するNKp46から免疫異常を有する不育症を知る
3. 学会等名 日本受精着床学会
4 . 発表年 2021年
1 . 発表者名 竹山 龍、福井 淳史、麦チューシャン、山谷文乃、柴原浩章
2 . 発表標題 生殖異常患者子宮NK細胞に発現する活性性受容体および抑制性受容体の共発現の意義
3.学会等名 日本受精着床学会
4 . 発表年 2021年

1.発表者名
麦チューシャン、福井淳史、佐伯信一朗、竹山龍、山谷文乃、柴原浩章
2
2.発表標題 NKp46dim NKと NKp46bright NK細胞は生殖に異なる影響を与えるのか
3 . 学会等名
日本受精着床学会
4.発表年
2021年
1.発表者名
當麻絢子、福井淳史、山谷文乃、横田恵、福原理恵、横山良仁
2.発表標題 ス宮中間CDGG階世別の特殊を制御法によるリスク国ス不明不奈に思考のせんとれるご辞生態の検討
子宮内膜CD56陽性NK細胞の精液刺激法によるリスク因子不明不育症患者のサイトカイン産生能の検討
3.学会等名
日本受精着床学会
4.発表年
2021年
1.発表者名 佐伯信一朗、福井淳史、麦チューシャン、山谷文乃、竹山 龍、加藤徹、脇本 裕、柴原浩章
だいに Wi、油ガタ文、交ブユーブドブ、山口スガ、竹山一底、加成Mi、Min で に、木が石学
2.発表標題
子宮内膜症における腹水中NK細胞受容体の発現強度の解析
2 24024
3.学会等名 日本生殖医学会
4 . 発表年 2021年
۵۷2۱ ۲
1. 発表者名
山谷文乃、福井淳史、麦チューシャン、佐伯信一朗、竹山龍、柴原浩章
2.発表標題
2.光衣標題 流産患者の脱落膜NK細胞NKp46発現、サイトカイン解析とその意義
3.学会等名
日本生殖医学会
4.発表年
2021年

1. 発表者名
麦チューシャン、福井淳史、佐伯信一朗、竹山龍、山谷文乃、柴原浩章
2 . 発表標題
NKp46は蛍光強度によって生殖に異なる影響を与えるのか
The total Analysis of the total
3.学会等名
日本生殖医学会
. Water
4.発表年
2021年
1.発表者名
Atsushi Fukui
Access Falca
2 . 発表標題
Prediction of pregnancy outcome using NKp46 expression on uterine NK cells
3 . 学会等名
米国生殖医学会(ASRM)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2021年
2021+
4 Ret 4 C
1. 発表者名
竹山龍、福井淳史、柴原浩章
2. 発表標題
子宮NK細胞に発現する活性性受容体と抑制性受容体共発現の意義
」自心側形に元兆する石圧圧文音体で呼吸に文音体穴元兆の高義
a NA AME
3.学会等名
日本産科婦人科学会
4.発表年
2020年
•
1 X = 2 0
1.発表者名
Chuxian Mai, Atsushi Fukui, Hiroaki Shibahara
2.発表標題
Do NKp46dim and NKp46bright receptors on uterine NK cell play different role in reproduction?
3. 学会等名
3.学会等名
3.学会等名 日本産科婦人科学会
日本産科婦人科学会
日本産科婦人科学会 4.発表年
日本産科婦人科学会
日本産科婦人科学会 4.発表年
日本産科婦人科学会 4.発表年
日本産科婦人科学会 4.発表年

1.発表者名
福井淳史
2.光衣信題 不育症・着床不全症例に対する免疫グロブリン療法・イントラリピッド療法
一个目位・看体小主位別に対する光投グロブリン僚法・イブトブリビット療法
3・チスサロ 東北ART研究会(招待講演)
ADADA MINA () THI AMAIN /
2020年
1.発表者名
1 . 光权自由 Atsushi Fukui
Atouomi rukui
Recent available endometrial evaluation in IVF-ET program using endometrial immunological analysis
3.学会等名
米国生殖医学会(招待講演)(国際学会)
2020年
·
1.発表者名
福井淳史
2 . 発表標題
反復着床不全とNK細胞
3 . 学会等名
日本受精着床学会(招待講演)
4.発表年
2020年
1.発表者名
竹山龍、福井淳史、柴原浩章
2.発表標題
子宮内膜NK細胞に発現する受容体共発現とサイトカイン産生の意義
and the second s
3.学会等名
日本産科婦人科学会
4. 発表年
2019年

1 . 発表者名 Chuxian Mai, Atsushi Fukui, Maya Omote, Yuta Fujii, Ryu Takeyama, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara
2.発表標題 Co-expression of CD16 and other inhibitory or activating receptors on uterine endometrial NK cells
3.学会等名 日本産科婦人科学会 4.発表年
2019年
1 . 発表者名 Ayako Taima, Atsushi Fukui, Ayano Funamizu, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama
2 . 発表標題 Stimulation method using semen for uterine NK cells and cytokine production of women with unexplained recurrent pregnancy loss
3 . 学会等名 日本産科婦人科学会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 福井淳史
2.発表標題 着床周辺期における免疫異常とその対策
3 . 学会等名 着床ワークショップ in 沖縄(招待講演)
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 浮田祐司、福井淳史、浮田美里、表 摩耶、杉山由希子、藤井雄太、 竹山 龍、加藤 徹、脇本 裕、柴原浩章
2 . 発表標題 反復着床不全の病態解明への免疫学的な取り組み
3.学会等名 日本受精着床学会
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名 竹山龍、福井 淳史、山谷文乃、福原理恵、横山良仁、柴原浩章
2 . 発表標題 子宮NK細胞に発現する活性性受容体と
3 . 学会等名 日本受精着床学会 4 . 発表年
4 . 死衣年 2019年
 1. 発表者名 浮田美里、浮田祐司、表摩耶、杉山由希子、藤井雄太、竹山龍、加藤徹、脇本 裕、福井淳史、柴原浩章
2 . 発表標題 反復着床不全患者に対する治療成績の検討
3 . 学会等名 日本受精着床学会
4.発表年 2019年
1.発表者名 麦楚、福井淳史、竹山龍、山本真由、柴原浩章
2.発表標題 NK細胞におけるCD16発現の違いは生殖に影響を与えるのか?
3 . 学会等名 日本受精着床学会
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 福井淳史
2.発表標題 妊娠の成立維持におけるNK細胞の関わり
3.学会等名 せとうちART研究会(招待講演)
4 . 発表年 2019年

1.発表者名
福井淳史
2. 25 丰福 65
2. 発表標題
着床環境と免疫
3.学会等名
3. 子芸寺石 日本卵子学会生殖補助医療胚培養士セミナー(招待講演)
口平卯」子云王旭冊の区原だ石食工とベナー(1017時界)
4 . 発表年
2019年
2013+
1
1.発表者名
Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Chuxian Mai, Mayu Yamamoto, Ayano Yamaya, Megumi Yokota, Yuji Ukita, Rie Fukuihara, Hiroaki
Shibahara
2.発表標題
2 . 光衣信表題 Immunological abnormality and its modification for women with IVF failures
minunorogical abnormality and its mouthication for women with tvr failures
3.学会等名
国際生殖免疫学会(招待講演)
四怀工治元汉子云(jūlīj南)(h)
4.発表年
2019年
2010-
1.発表者名
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2.発表標題
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2.発表標題
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2.発表標題
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara 2 . 発表標題 The expression of NKp46 on uterine NK cells and Cytokines Production by NK cells in women with recurrent pregnancy loss
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara 2 . 発表標題 The expression of NKp46 on uterine NK cells and Cytokines Production by NK cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 学会等名
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara 2 . 発表標題 The expression of NKp46 on uterine NK cells and Cytokines Production by NK cells in women with recurrent pregnancy loss
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara 2 . 発表標題 The expression of NKp46 on uterine NK cells and Cytokines Production by NK cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara 2 . 発表標題 The expression of NKp46 on uterine NK cells and Cytokines Production by NK cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 学会等名
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2 . 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会 4 . 発表年 2019年 1 . 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara 2 . 発表標題 The expression of NKp46 on uterine NK cells and Cytokines Production by NK cells in women with recurrent pregnancy loss 3 . 学会等名 国際生殖免疫学会
Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama 2. 発表標題 Relationship between NCR expression on NK cells and natural pregnancies after surgical treatment for severe endometriosis 3. 学会等名 国際生殖免疫学会 4. 発表年 2019年 1. 発表者名 Mayu Yamamoto, Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Mai Chuxian, Yuji Ukita, Hiroaki Shibahara 2. 発表標題 The expression of NKp46 on uterine NK cells and Cytokines Production by NK cells in women with recurrent pregnancy loss 3. 学会等名 国際生殖免疫学会 4. 発表年

1.発表者名 Ryu Takeyama, Atsushi Fukui, Ayano Yamaya, Yuji Ukita, Mayu Yamamoto, Mai Chuxian, Hiroaki Shibahara
2 . 発表標題 Cytokines production and co-expression of activating and inhibitory receptors of uterine NK cells in women with RPL
3.学会等名 国際生殖免疫学会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 麦楚嫻、福井淳史、竹山龍、山本真由、柴原浩章
2 . 発表標題 In regards to different density of CD16 on NK cells, are they play different role in reproductive outcome?
3.学会等名 国際生殖免疫学会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 麦楚、福井淳史、竹山龍、山本真由、柴原浩章
2.発表標題 NK細胞におけるCD16発現の違いは生殖に影響を与えるのか?
3.学会等名 日本生殖医学会会
4 . 発表年 2019年
1 . 発表者名 竹山龍、福井 淳史、麦楚、山本真由、山谷 文乃、浮田 祐司、柴原 浩章
2.発表標題 RPL女性における子宮内膜NK細胞の活性性受容体と抑制性受容体の共発現とサイトカイン産生
3.学会等名 日本生殖医学会
4 . 発表年 2019年

1.発表者名 横田恵、福原理恵、福井淳史、横山良仁
2 . 発表標題 免疫異常を有する着床不全・不育症患者に対するイントラリピッド療法の検討
3.学会等名 日本生殖医学会
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 福井淳史、柴原浩章
2 . 発表標題 子宮内膜NK細胞に発現する活性性および抑制性受容体共発現の意義
3 . 学会等名 第70回日本産科婦人科学会学術講演会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 竹山龍、福井淳史、柴原浩章
2 . 発表標題 子宮内膜NK細胞に発現する受容体共発現の不育症症例における意義
3.学会等名 第70回日本産科婦人科学会学術講演会
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Shibahara H, Omote M, Takeyama R, Sugiyama Y, Fujii Y, Ukita Y, Wakimoto Y, Fukui A
2. 発表標題 Successful pregnancy in a case of repeated implantation failure (RIF) due to elevated Th1/Th2 using intravenous immunoglobulin treatment (IVIG)
3 . 学会等名 American Society for reproductive immunology(国際学会)
4 . 発表年 2018年

1	びキセク	
- 1	平太石石	

Ayano Yamaya, Atsushi Fukui, Ayako Taima, Kohei Fuchinoue, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama

2 . 発表標題

Natural cytotoxicity receptors expression and cytokines production of natural killer cells in patients with endometriosis

3.学会等名

American Society for reproductive immunology (国際学会)

4 . 発表年

2018年

1.発表者名

Ryu Takeyama, Atsushi Fukui, Ayano Funamizu, Yu Wakimoto, Rie Fukuhara, Akiko Hasegawa, Hiroaki Shibahara

2 . 発表標題

The co-expression of activating and inhibitory receptors and cytokines production for uterine NK cells

3. 学会等名

American Society for reproductive immunology (国際学会)

4 . 発表年

2018年

1.発表者名

Atsushi Fukui, Ryu Takeyama, Ayano Yamaya, Yu Wakimoto, Rie Fukuhara, Akiko Hasegawa, Hiroaki Shibahara

2 . 発表標題

Co-expression of activating and inhibitory receptors on uterine endometrial NK cells

3.学会等名

American Society for reproductive immunology (国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

Ayako Taima, Atsushi Fukui, Ayano Funamizu, Megumi Yokota, Rie Fukuhara, Yoshihito Yokoyama

2 . 発表標題

Ability of cytokines production by uterine NK cell stimulated by semen

3 . 学会等名

American Society for reproductive immunology (国際学会)

4.発表年

2018年

1 . 発表者名
Fukui A, Funamizu A, Takeyama R, Yokota M, Fukuhara R, Shibahara H
2 . 発表標題 NK cell abnormality and its treatment in women with reproductive failures
NIX CELL ADDICTIONALITY AND ITS TEATINGHE IN WOMEN WITH TEPTODUCTIVE TAILUIES
3.学会等名
기 가도하다 International symposium for immunology of reproducvtion(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
竹山龍、福井淳史、柴原浩章
2 . 発表標題
子宮NK細胞に発現する受容体共発現の意義
3 . 学会等名
第36回日本受精着床学会学術講演会
4.発表年
2018年
1.発表者名 竹山 龍,福井 淳史,山谷 文乃,福原 理恵,横山 良仁,柴原浩章
门山 龍,惟升 <i>序</i> 文,山台 文刀,惟尽 连总,横山 飞仁,未尽石草
2.発表標題
2.光衣標題 子宮内膜NK細胞に発現する 活動性と抑制性受容体共発現の意義
3.学会等名
第63回日本生殖医学会学術講演会・総会
4.発表年 2018年
2010 '
1.発表者名
竹山龍、福井淳史、山谷文乃、福原理恵、杉山由希子、脇本裕、横山良仁、柴原浩章
2.発表標題
子宮NK細胞に発現する活性性および抑制性受容体共発現とサイトカイン産生の意義
3.学会等名
第33回日本生殖免疫学会総会・学術集会
4.発表年
2018年

1 . 発表者名 山本真由、福井淳史、麦楚嫻、竹山龍、藤井雄太、浮田祐司、柴原浩章
2 . 発表標題 NK細胞産生サイトカインおよびNK1/NK2比をより簡便・確実に測定する
3 . 学会等名 第33回日本生殖免疫学会総会・学術集会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 麦楚嫻、福井淳史、竹山龍、山本真由、表摩耶、加藤徹、柴原浩章
2.発表標題 NK細胞上CD16発現強度の違いによるNK細胞機能の検討
3 . 学会等名 第33回日本生殖免疫学会総会・学術集会
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 當麻絢子、福井淳史、山谷文乃、横田恵 福原理恵、横山良仁
2.発表標題 精液刺激法による
3 . 学会等名 第33回日本生殖免疫学会総会・学術集会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 福井淳史、淵之上康平、船水文乃、柴原浩章
2 . 発表標題 子宮内膜NK細胞に発現する活性性および抑制性受容体共発現の生理学的意義
3 . 学会等名 日本産科婦人科学会
4 . 発表年 2017年

1.発表者名 船水文乃、福井淳史、當麻絢子、淵之上康平、福原理恵、横山良仁
2.発表標題 子宮内膜症における子宮内膜NK細胞Natural Cytotoxicity Receptor発現
3 . 学会等名 日本産科婦人科学会 4 . 発表年
2017年
1.発表者名 福井淳史
2 . 発表標題 サイトカインと着床
3.学会等名 着床Workshop in Okinawa(招待講演)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 船水文乃、福井淳史、福原理恵、當麻絢子、佐々木幸江、中村理果、横山良仁
2.発表標題 子宮内膜症患者の子宮内膜NK細胞におけるNatural Cytotoxicity Receptor発現
3.学会等名 日本受精着床学会
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 當麻絢子、福井淳史、淵之上康平、千葉仁美、鴨井舞衣、船水文乃、福原理惠、横山良仁
2.発表標題 精液刺激により産生された子宮内膜NK細胞サイトカインの検討
3.学会等名 日本産科婦人科学会
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 竹山龍、福井淳史、淵之上康平、船水文乃、福原理恵、柴原浩章
2 . 発表標題 不育症症例における子宮内膜NK細胞に発現する活性性および抑制性受容体共発現の意義
「「自定定のにの」」 目 F 出来 (() 間 に た
3.学会等名 日本受精着床学会
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Atsushi Fukui, Ayano Funamizu, Rie Fukuhara, Ryu Takeyama, Yu Wakimoto, Akiko Hasegawa, Hiroaki Shibahara
2 . 発表標題 NK cells and reproduction ~our progress in NK cell study~
3 . 学会等名 American Society for Reproductive Immunology(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Ryu Takeyama, Atsushi Fukui, Ayano Funamizu, Yu Wakimoto, Rie Fukuhara, Akiko Hasegawa, Hiroaki Shibahara
2 . 発表標題 The co-expression of activating and inhibitory receptors and cytokines production for uterine NK cells
3.学会等名 American Society for Reproductive Immunology(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 Atsushi Fukui
2.発表標題 Role of NK cells in reproduction
3 . 学会等名 Symposium of KYU priority Research Center(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1 . 発表者名 竹山龍、福井淳史、淵之上康平、船水文乃、福原理恵、柴原浩章
2 . 発表標題 子宮内膜NK細胞に発現する活性性および抑制性受容体共発現
3 . 学会等名 日本生殖医学会
4.発表年
2017年
1 . 発表者名 竹山龍、福井淳史、淵之上康平、船水文乃、福原理恵、柴原浩章
2 . 発表標題 子宮内膜NK細胞に発現する受容体共発現の不育症症例における意義
3 . 学会等名 日本生殖免疫学会
4.発表年 2017年
1 . 発表者名
船水文乃、福井淳史、當麻絢子、横田恵、福原理恵、佐々木幸江、中村理果、横山良仁
2.発表標題 子宮内膜症における子宮内膜NK細胞NKp46発現
3 . 学会等名 日本生殖免疫学会
4.発表年 2017年
1.発表者名
福井淳史
2.発表標題 NK cell abnormality and its treatment in women with reproductive failures such as implantation failure and recurrent pregnancy loss
3.学会等名
日韓ARTカンファレンス(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2016年

1.発表者名 福井淳史				
2.発表標題 NK細胞異常を有する不妊症・不育症	こ対する新しい治療法			
3.学会等名 日本生殖免疫学会(招待講演)				
4 . 発表年 2016年				
1.発表者名 加藤暢子、福井淳史、淵之上康平、「	當麻絢子、船水文乃、横山良仁			
2 . 発表標題 不育症患者の子宮内膜NK細胞における	る活性性・抑制性レセプターの共発現についての検討			
3.学会等名 日本生殖免疫学会				
4 . 発表年 2016年				
〔図書〕 計0件				
〔産業財産権〕				
〔その他〕				
- 6.研究組織				
氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考		
7.科研費を使用して開催した国際研究	集会			
〔国際研究集会〕 計0件				
8 . 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況				

相手方研究機関

共同研究相手国